

大人も子どもも みんなで

これからの学校について語り合いませんか。

おとなも子どもも、  
こんな学校に  
行きたかった！

監督：オオタ ヴィン

「いただきます」シリーズ

ナレーション  
吉岡 秀隆

エンディングテーマ  
ザ・ブルーハーツ

# 夢みる小学校



「自分のままでいいんだよ」



ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？

わくわくがとまらない 希望あふれる「ミライの教育ドキュメンタリー」

出演：堀 真一郎、茂木 健一郎、尾木 直樹、辻 信一、高橋 源一郎 ほか  
文部科学省選定

2023 4月 29 日(土) 午後の部上映 13:30～ 夜の部上映 18:00～

場 所 池田町田園ホール 入場料 500円(高校生以下無料) 定員 250名

主 催 夢みる小学校上映実行委員会(代表 池田高等学校3年 高田真世)

後 援 池田町教育委員会



小学生がテラスを建設中!

## 「学校」はこんなに楽しい場所でした。

激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。

30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がいない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。

60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所で開催された映画「いただきます」オタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。

わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。

「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



小学生が  
作ったよ!



ナレーション  
吉岡秀隆



エンディングテーマ  
ザ・ブルーハーツ



## 映画出演者コメント

子どもも楽しい、  
教師も楽しい。  
体験学習を楽しみながら「考えるチカラ」が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。  
「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うので無くしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。



堀 真一郎

(きのくに子どもの村学園学長)



茂木 健一郎

(脳科学者)



尾木 直樹

(教育評論家)



西郷 孝彦

(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

あなたの町でも  
「夢みる小学校」を上映  
しませんか?  
お申し込みは、  
まほろばスタジオ▶



## 4月29日(土)「夢みる小学校」上映会&ミニ交流会

★会場：池田町田園ホール

★日時：午後の部

13:00 開場 13:30 映画上映

15:00 ミニ交流会(30分程度)

夜の部

17:30 開場 18:00 映画上映

★入場料：500円(高校生以下無料)

★お申し込みはこちらのフォームから ➡

※事前申し込みをお願いしていますが、当日受付も可能です。

※池田町田園ホールでチケットの販売を行っています。

★お問い合わせ:komeiejp@hokkaido-c.ed.jp

